

令和6年度 教育研修員研修の主な変更点

○長期研修員の研修領域について

国の動向や県教育委員会の指導方針を踏まえ、教育課題の解決に向けた研究及び研修に重点を置き、以下のように変更する。

令和5年度 研修領域			
①	国語	⑬	商業
②	社会、地歴、公民	⑭	道徳
③	算数、数学	⑮	総合的な学習（探究）の時間
④	理科	⑯	特別活動
⑤	生活	⑰	幼児教育、幼小連携・接続
⑥	音楽	⑱	特別支援教育
⑦	図画工作、美術	⑲	生徒指導、教育相談
⑧	体育、保健体育	⑳	健康教育
⑨	家庭、技術・家庭	㉑	ICT活用教育
⑩	外国語、外国語活動	㉒	教育史
⑪	農業	㉓	多文化共生教育
⑫	工業	㉔	高校教育の改善



令和6年度 研修領域	
1	非認知能力の育成を図る教育課程、教育活動の工夫
2	児童生徒が自らの学びをつくる学習活動への転換
3	ICT活用による教育イノベーションの推進・学校のDX化
4	共生社会の実現に向けた教育の推進
5	豊かな人間性を育む生徒指導、教育相談の在り方
6	健やかな体を育む健康教育の推進
7	教員の資質向上、教職の魅力向上に関わる調査研究
8	その他の特定課題（生成AI活用、地域連携、宇宙教育等）

※上記研修領域を特定の教科等で研究したい場合は、下記教科等番号を選択する。

①	国語	⑨	家庭、技術・家庭
②	社会、地歴、公民	⑩	外国語、外国語活動
③	算数、数学	⑪	道徳
④	理科	⑫	総合的な学習（探究）の時間
⑤	生活	⑬	特別活動
⑥	音楽	⑭	特別支援教育
⑦	図画工作、美術	⑮	幼児教育
⑧	体育、保健体育		

○長期研修員の研修内容について

県の学校教育の中核として指導的な役割を担うことのできる人材を育成するために、以下のように変更する。

【現在】（令和5年度まで）

設定したテーマに沿った研究や教育課題の解決に向けた研修、研究協力校でのOJT等を行っている。



【変更後】（令和6年度以降）

これまでに加え、研修講座の運営及び講師として参画したり、特別研修員への助言の機会を増やしたりするなど、センター内外でのOJTの機会を拡充する。